

オープンプラン1年生 さんすう
 「20よりおおきいかず」
 ～いくつまでかぞえていいの?～

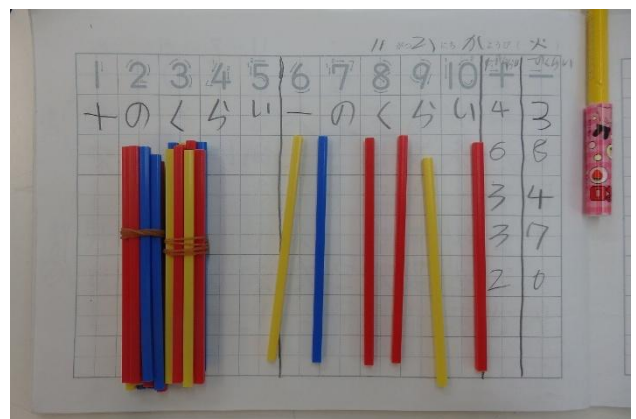
1年生さんすうでは
 1学期に50前後の数まで
 数字を扱っていましたが
 今回の学習では
 200以上数えました

ただ数えるのではなく
 1学期に学習したことを
 生かして
 ぱっと見て
 数が分かる工夫を
 していました

そして
 数え棒を使って
 位の学習もしました



十の位と一の位を
 ノートを使って
 しっかり分けて考えました
 はじめは十の位に
 20と書いていた子も
 十のまとまりを数えて
 2であることに
 すっきりしている様子も見られました



次の日
今日は数字を
たくさん書いていくよ
と言って始めた授業

1枚の紙に
150まで数字を
書けるプリントを
用意しておき

さあやってみよう！
100までいったら
先生のチェックをうけてね



もくもくと書き続ける子ども達
「先生、手が痛い」
「もう100までいった」
そんな声が聞こえてきました



「もう入らないけどどうしますか？」
実は続きが書けるように
なっています
と、二枚目のプリント

「えーーーー！」
(やったあ) (まだあったのかあ)
と言いながらも
授業の終わりには
手を真っ黒にして
数字を書き続けていました

もう時間なので
おわりにしましょう
という
「つぎのじかんにもやりますか？」
「わたし400こえたよ、みてみて」
結果が見てわかることが
とても嬉しかったようです



オープンプランさんすうでは
子ども達が以前学習したことを
活用して更なる学習に結びつく
工夫をしています

また、子どもが足踏みしないよう
個人でどんどん進められる
活動を行っています